

2020年10月20日
有限会社舟形マッシュルーム
東北電力株式会社

「舟形マッシュルーム」にて再生可能エネルギーの地産地消を実現！

～ 「やまがた水カププレミアム」による供給を開始 ～

有限会社舟形マッシュルーム（代表取締役：長澤 光芳、以下「舟形マッシュルーム」）は、東北電力株式会社（取締役社長 社長執行役員：樋口 康二郎、以下「東北電力」）が提供する「やまがた水カププレミアム」への加入を通じて、2020年10月15日より、舟形マッシュルーム本社ファーム（最上郡舟形町）において、地元山形のCO₂排出量ゼロの電気の使用を開始いたしました。

「やまがた水カププレミアム」は、山形県企業局の水力発電所で発電されたCO₂を排出しない電気に特定して供給することで、再生可能エネルギーの地産地消に繋げる取り組みであり、舟形マッシュルームが加入第一号となります。

舟形マッシュルームは、マッシュルームの栽培を通じて、持続可能な社会の形成に貢献するため、環境や地域社会に配慮した様々な取り組みに挑戦しており、本取り組みはその一環として、本社ファームで使用する電気のCO₂排出量をゼロにするものです。

東北電力は、環境にやさしいエネルギーサービスを通じて、地域社会・お客さまとともに、「持続可能な社会の実現」を目指してまいります。

以 上

（別紙1）「やまがた水カププレミアム」の概要について

（別紙2）舟形マッシュルームの環境への取り組みについて